

少年非行の概況

全国の推移（刑法犯少年）

全国における令和7年中の刑法犯少年は、平成10年頃の戦後第4のピーク時と比べると、約7分の1まで減少しています。

戦後第1のピーク （昭和26年頃）

- ・ 敗戦による道徳的混乱
- ・ 経済的困窮
- ・ 窃盗犯等財産犯の多発
- ・ 年長少年による犯罪の増加

戦後第2のピーク （昭和39年頃）

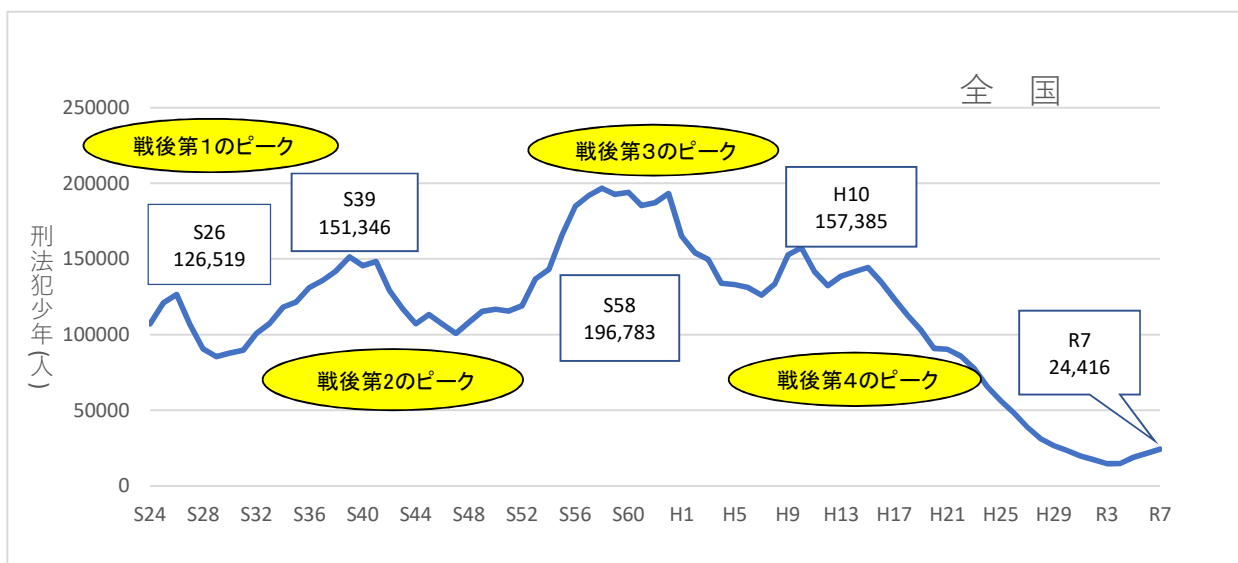
- ・ 高度経済成長時代
- ・ 核家族化、レジャーブーム
- ・ 凶悪・粗暴犯の増加
- ・ 年少少年による犯罪の増加

戦後第3のピーク （昭和58年頃）

- ・ 第二次オイルショックと環境の変化
- ・ 有害環境の氾濫
- ・ 万引き等初発型非行の増加
- ・ 非行の低年齢化が更に顕著

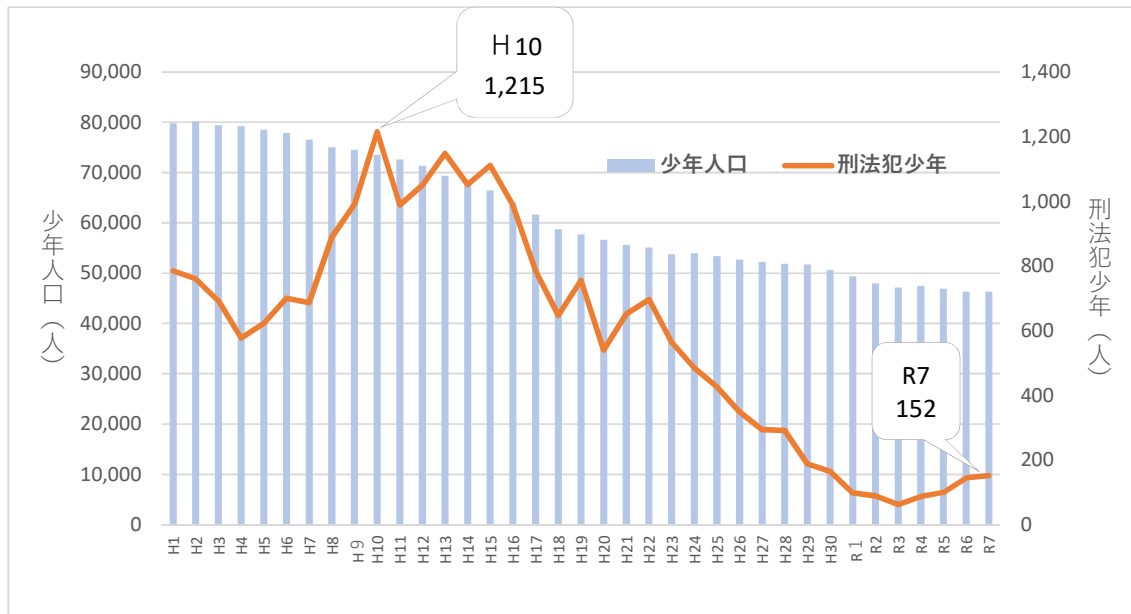
戦後第4のピーク （平成10年頃）

- ・ 少年非行の粗暴集団化
- ・ 凶悪犯罪・非行事件の増加
- ・ 非行の主体が無職少年



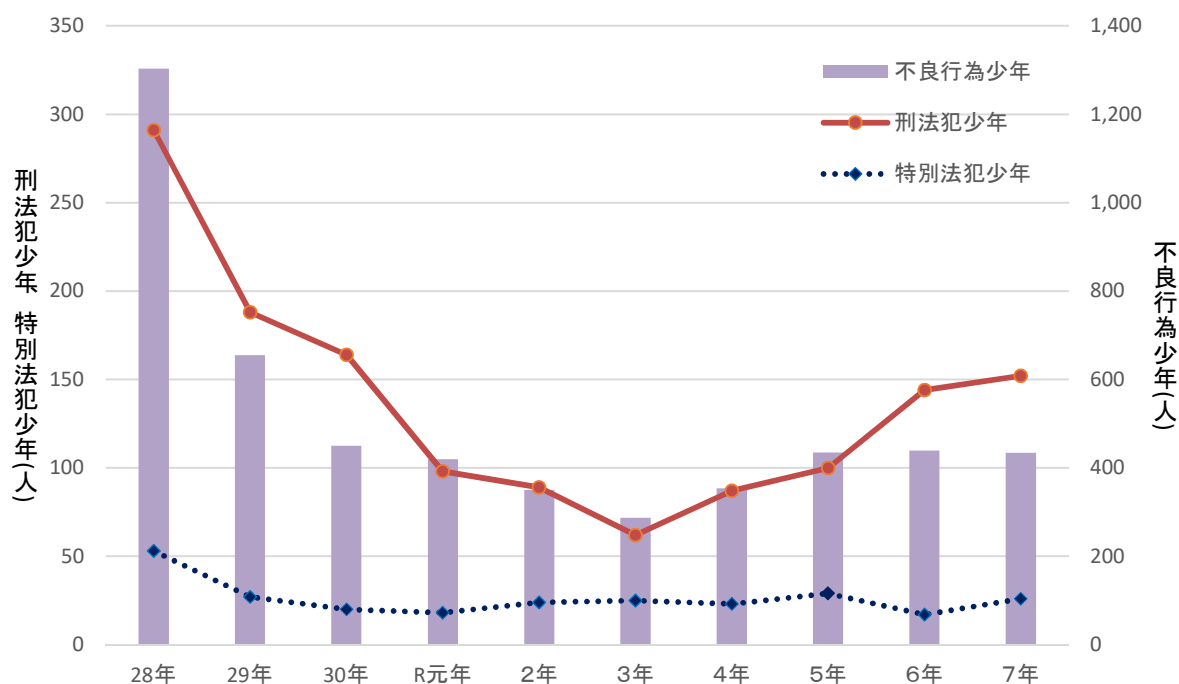
県内の推移（刑法犯少年）

県内における令和7年中の刑法犯少年は、前年より8人増加しましたが、平成10年のピーク時と比べると、約8分の1まで減少しています。



	H1	H2	H3	H4	H5	H6	H7	H8	H9	H10	H11
少年人口 (14～19歳)	79,803	80,216	79,430	79,205	78,542	77,933	76,546	75,040	74,530	73,577	72,569
刑法犯少年	785	760	692	577	623	700	686	889	991	1,215	989
人口比 (千人あたり)	9.84	9.47	8.71	7.28	7.93	8.98	8.96	11.85	13.3	16.51	13.63
	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22
少年人口 (14～19歳)	71,357	69,361	68,509	66,433	64,023	61,669	58,686	57,704	56,664	55,577	55,126
刑法犯少年	1,051	1,148	1,052	1,111	988	785	647	756	540	652	696
人口比 (千人あたり)	14.73	16.55	15.36	16.72	15.43	12.73	11.02	13.1	9.53	11.73	12.63
	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3
少年人口 (14～19歳)	53,764	53,954	53,396	52,699	52,293	51,828	51,742	50,620	49,391	48,002	47,196
刑法犯少年	563	484	426	349	294	291	188	164	98	89	62
人口比 (千人あたり)	10.47	8.97	7.98	6.62	5.62	5.61	3.63	3.24	1.98	1.85	1.31
	R4	R5	R6	R7							
少年人口 (14～19歳)	47,444	46,884	46,321	46,270							
刑法犯少年	87	100	144	152							
人口比 (千人あたり)	1.83	2.13	3.11	3.29							

県内の少年非行（過去10年間）



年		28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
区 分	犯 罪 少 年	291 (49)	188 (33)	164 (33)	98 (16)	89 (12)	62 (13)	87 (14)	100 (19)	144 (16)	152 (16)
	特別法犯少年	53 (2)	27 (5)	20 (3)	18	24 (1)	25 (2)	23 (1)	29 (2)	17 (2)	26
	小 計	344 (51)	215 (38)	184 (36)	116 (16)	113 (13)	87 (15)	110 (15)	129 (21)	161 (18)	178 (16)
	触 法 少 年	44 (10)	60 (12)	47 (5)	46 (9)	38 (5)	35 (11)	41 (6)	30 (12)	75 (22)	75 (15)
触 法 少 年	触 法 少 年 (特別法)	8 (3)	4 (2)	1	1	2		2		2	2
	小 計	52 (13)	64 (14)	48 (5)	47 (9)	40 (5)	35 (11)	43 (6)	30 (12)	77 (22)	77 (15)
	ぐ 犯 少 年	3 (1)	3 (3)	2 (2)		1 (1)	4 (3)	2 (1)	8 (1)		2
不良行為少年		1,303 (186)	655 (96)	450 (82)	420 (91)	350 (53)	287 (62)	354 (63)	435 (117)	439 (120)	434 (71)

※（ ）内は、女子の内数

令和7年中の概況

犯罪少年

犯罪少年の検挙人員は178人で、前年に比べ、17人（10.6%）増加しました。

触法少年

触法少年の補導人員は77人で、前年と同数でした。

ぐ犯少年

ぐ犯少年の補導人員は2人で、前年に比べ、2人増加しました。

不良行為少年

不良行為少年の補導人員は434人で、前年に比べ、5人（-1.1%）減少しました。

区分 \ 年別		令 和 6 年	令 和 7 年	前 年 比	
非 行 少 年	犯 罪 少 年	161 (18)	178 (16)	17	10.6%
	刑 法 犯 少 年	144 (16)	152 (16)	8	5.6%
	特別法犯少年	17 (2)	26	9	52.9%
	触 法 少 年	77 (22)	77 (15)		
	触法少年（刑法）	75 (22)	75 (15)		-
	触法少年（特別法）	2	2		-
	ぐ 犯 少 年		2	2	-
不 良 行 為 少 年		439 (120)	434 (71)	-5	-1.1%

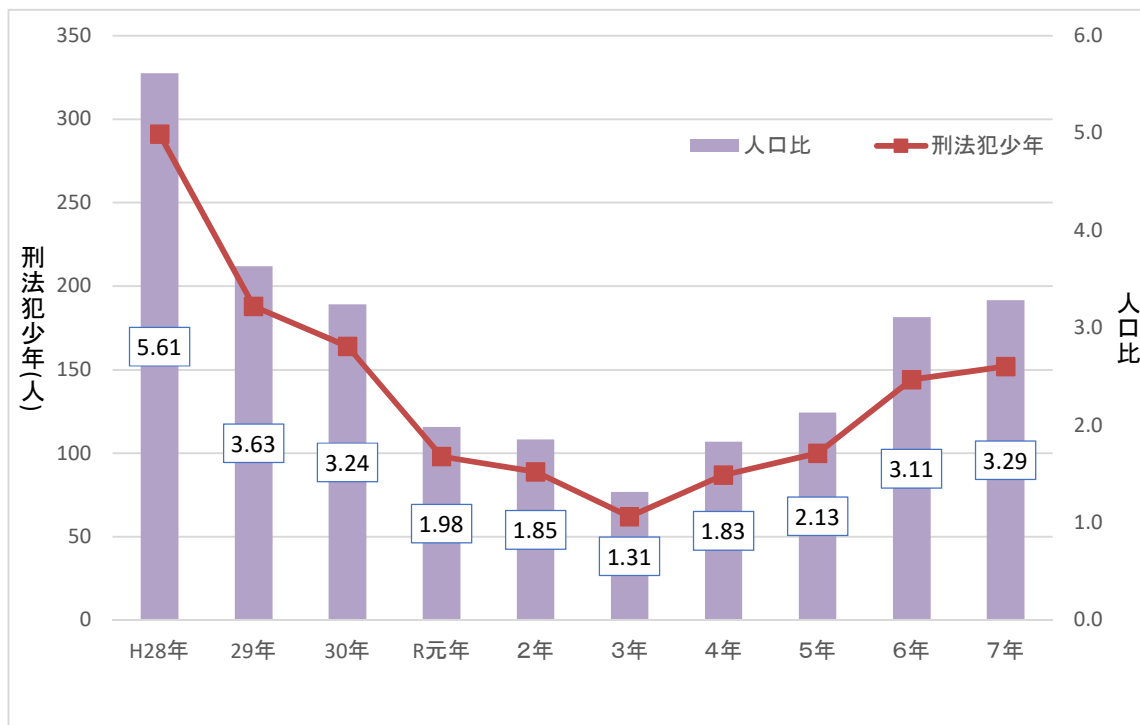
※（ ）内は、女子の内数

刑法犯少年

人口比

刑法犯少年は、平成23年から11年連続で減少していましたが、令和4年から増加に転じ、令和7年は前年と比べ、8人増加しました。

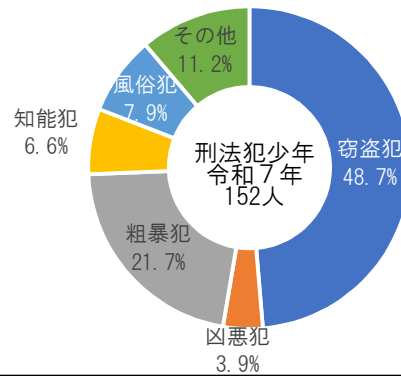
14歳～19歳の少年人口は、平成28年と比べ、約5,500人減少している。
少年人口に占める刑法犯少年の千人当たりの人口比は3.29であり、刑法犯少年と同様に令和4年から増加傾向にあります。



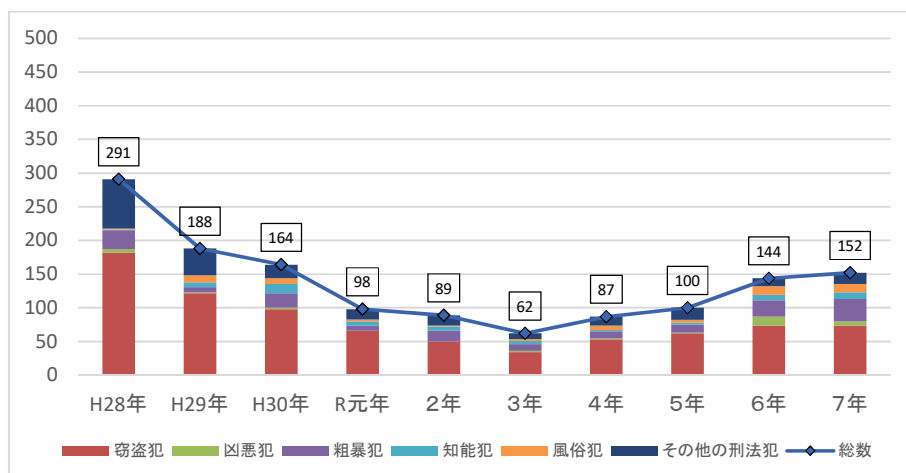
	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
佐賀県少年人口 (14歳～19歳)	51,828	51,742	50,620	49,391	48,002	47,196	47,444	46,884	46,321	46,270
刑法犯少年	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152
人口比 (千人あたり)	5.61	3.63	3.24	1.98	1.85	1.31	1.83	2.13	3.11	3.29

罪種別

罪種別にみると、窃盗犯が74人と最も多く、全体の約48.7%を占めています。



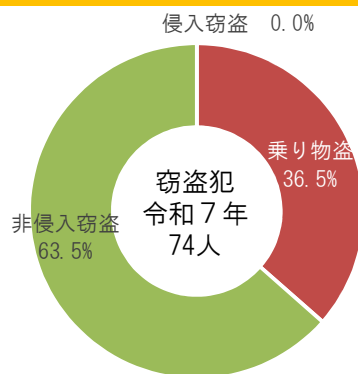
年 罪種	H28年	H29年	H30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総数	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152
窃盗犯	182	122	98	66	50	34	53	62	74	74
凶悪犯	5	1	2			2	2	1	13	6
殺人	1						1	1		
強盗	3					1			3	5
放火	1									
不同意性交等		1	2			1	1		10	1
粗暴犯	28	8	22	8	16	10	10	12	24	33
暴行	2	2	6	2	1	2	4	3	8	5
傷害	19	6	15	6	15	5	4	8	15	26
脅迫	6		1			2	2	1	1	1
恐喝	1					1				1
凶器準備集合										
知能犯	1	7	13	6	6	5	2	3	8	10
詐欺	1	6	12	6	6	5	2	3	7	10
その他		1	1						1	
風俗犯	2	10	9	3	2	3	7	4	13	12
賭博		8							1	2
わいせつ	2	2	9	3	2	3	7	4	9	6
その他									3	4
その他の刑法犯	73	40	20	15	15	8	13	18	12	17
占有離脱物横領	42	17	6	4	8	5	3	4	7	5
その他	31	23	14	11	7	3	10	14	5	12



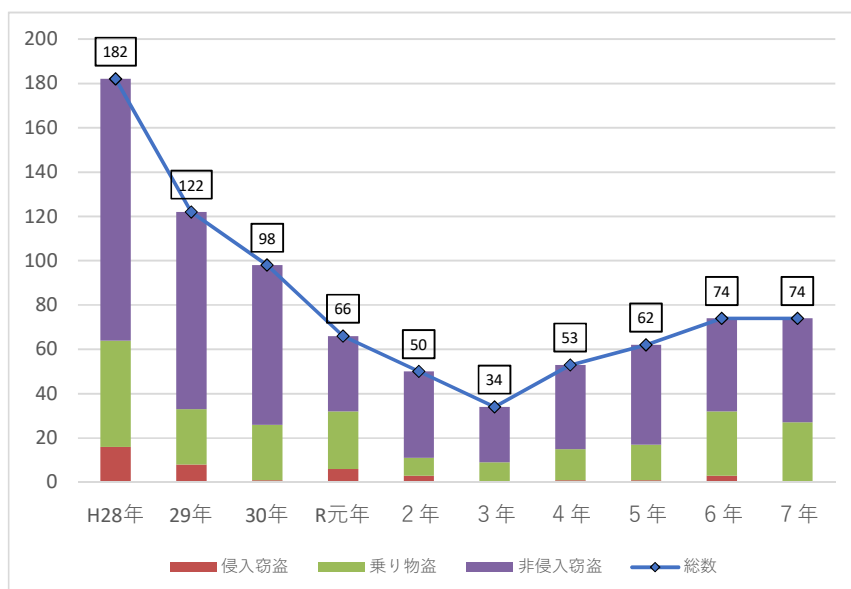
窃盗犯

窃盗犯の内訳をみると、非侵入窃盗が、約63.5%を占めています。

非侵入窃盗47人のうち、万引きが38人と約80.9%を占めています。

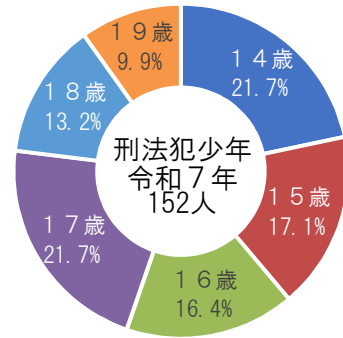


年 罪種	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	182	122	98	66	50	34	53	62	74	74
侵 入 窃 盗	16	8	1	6	3		1	1	3	
空 き 巢	4	1							1	
忍 込 み	2								1	
学 校 荒 し										
出 店 荒 し	2	7					1			
倉 庫 荒 し			1		3					
そ の 他	8			6				1	1	
乗 り 物 盗	48	25	25	26	8	9	14	16	29	27
自 動 車 盗	2	3		2				1		
オ ー ト バ イ 盗	20	7	6	5	3		1		10	7
自 転 車 盗	26	15	19	19	5	9	13	15	19	20
非 侵 入 窃 盗	118	89	72	34	39	25	38	45	42	47
ひ っ た く り			1						1	2
車 上 ね ら い	4	2	5	1		1				
部 品 ね ら い	3				1	1		2		
自 動 販 売 機 ね ら い	4	1								2
万 引 き	87	73	52	27	18	18	27	31	37	38
そ の 他	20	13	14	6	20	5	11	12	4	5



年齢別

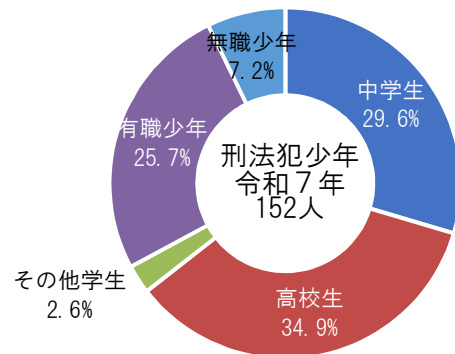
年齢別では、14歳と17歳が33人と最も多く、次いで15歳が26人となっています。



年齢 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152
14歳	42	37	34	5	12	11	5	13	21	33
15歳	64	28	28	16	14	7	18	19	22	26
16歳	55	31	29	14	11	7	20	16	40	25
17歳	64	34	28	28	16	12	22	18	18	33
18歳	34	36	16	16	15	12	17	14	30	20
19歳	32	22	29	19	21	13	5	20	13	15

学職別

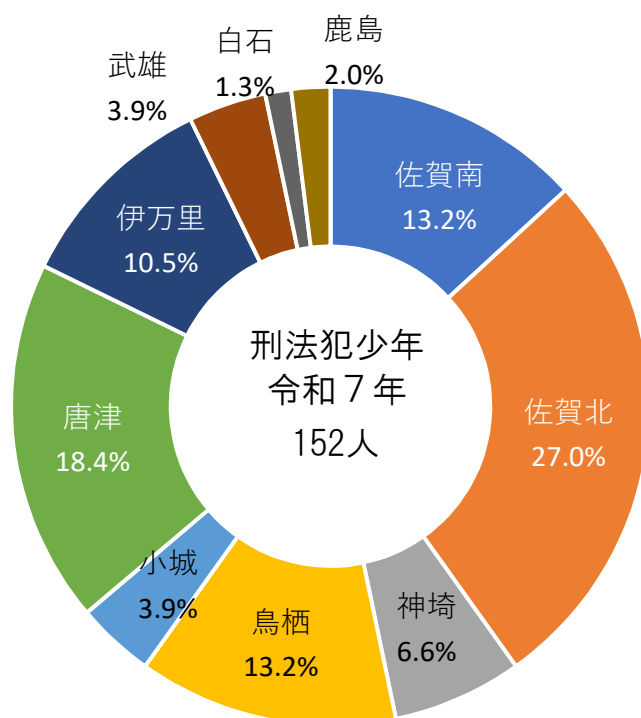
学職別では、中学生と高校生が合わせて98人と全体の約64.5%を占めています。



学職 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152
中 学 生	75	45	50	17	22	15	13	23	30	45
高 校 生	91	53	59	31	26	22	48	37	62	53
その他学生	15	9	10	6	8	3	6	5	3	4
有 職 少 年	63	53	24	30	24	17	15	23	34	39
無 職 少 年	47	28	21	14	9	5	5	12	15	11

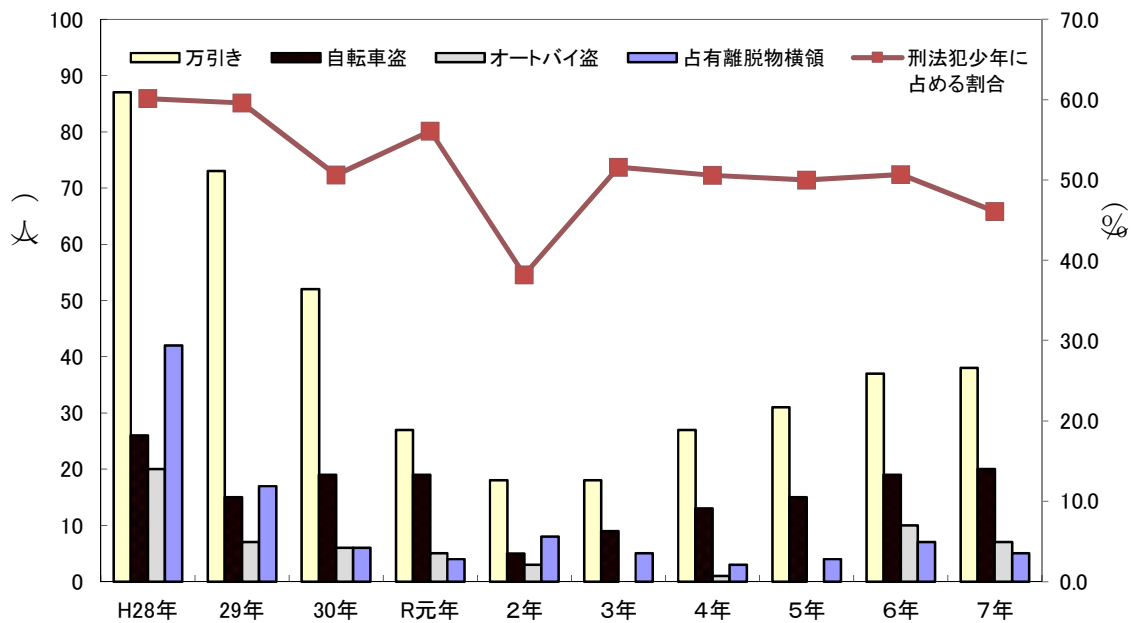
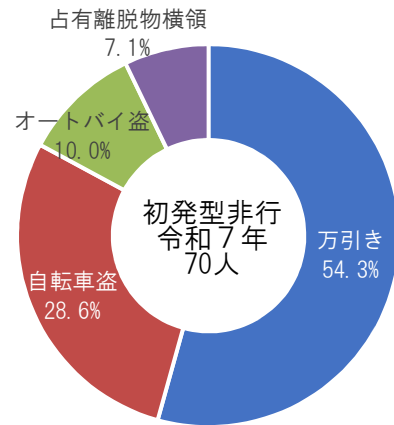
警察署別

署別 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
佐賀南		18	21	11	9	11	18	14	13	20
佐賀北		27	32	12	19	11	14	26	26	41
神埼	13	11	5	7	2	8	10	7	11	10
鳥栖	35	17	18	11	21	5	12	6	9	20
小城	10	12	10	7	3	3	3	9	8	6
唐津	70	46	46	34	20	9	22	14	44	28
伊万里	26	29	16	4	6	7	1	8	20	16
武雄	11	2	4	6	7	4	2	8	4	6
白石	9	3	2	3			1	2	2	2
鹿島	16	5	10	3	2	4	4	6	7	3
佐賀	97	18								
諸富	4									
計	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152



初発型非行

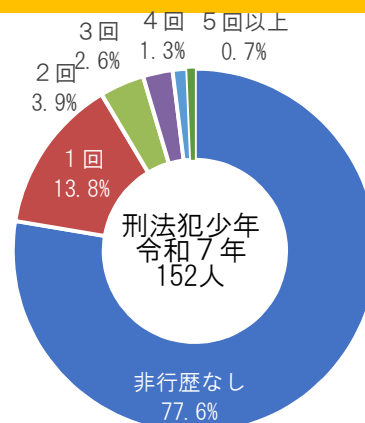
少年非行の入口といわれる初発型非行で検挙された少年は70人で、前年に比べ、3人減少しています。
 刑法犯少年に占める割合は、46.1%と前年よりやや低い数値を示しています。



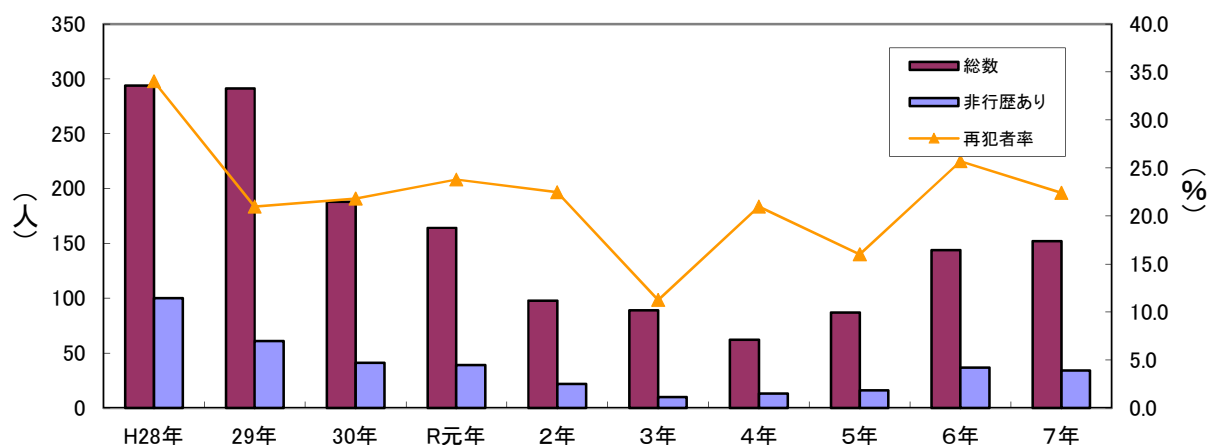
区分 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
刑法犯少年総数	291	188	164	98	89	62	87	100	144	152
初発型非行総数	175	112	83	55	34	32	44	50	73	70
万 引 き	87	73	52	27	18	18	27	31	37	38
自 転 車 盗	26	15	19	19	5	9	13	15	19	20
オートバイ盗	20	7	6	5	3		1		10	7
占有離脱物横領	42	17	6	4	8	5	3	4	7	5
刑法犯少年に占める割合	60.1	59.6	50.6	56.1	38.2	51.6	50.6	50.0	50.7	46.1

非行歴

刑法犯少年の再犯者率は、22.4%で、
前年より3.3%減少しました。



区分 \ 学職		総 数	中学生	高校生	その他 学生	有職少年	無職少年
総 数		152	45	53	4	39	11
非 行 歴 な し		118	36	47	4	20	11
非 行 歴 あ り (再 犯)	1 回	21	7	5		9	
	2 回	6	1			5	
	3 回	4		1		3	
	4 回	2	1			1	
	5 回 以 上	1				1	
	小 計	34	9	6	0	19	0
再 犯 者 率		22.4	20.0	11.3	0.0	48.7	0.0

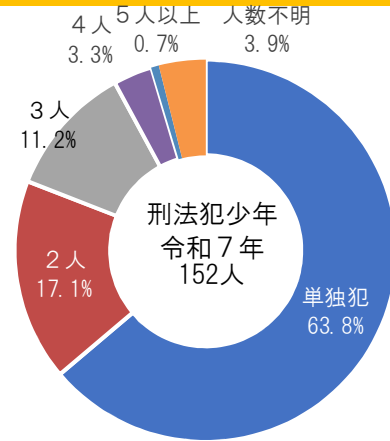


年 \ 区分	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	294	291	188	164	98	89	62	87	144	152
非 行 歴 あ り	100	61	41	39	22	10	13	16	37	34
非 行 歴 な し	191	127	123	59	67	52	74	84	107	118
再犯者率	34.0	21.0	21.8	23.8	22.4	11.2	21.0	16.0	25.7	22.4

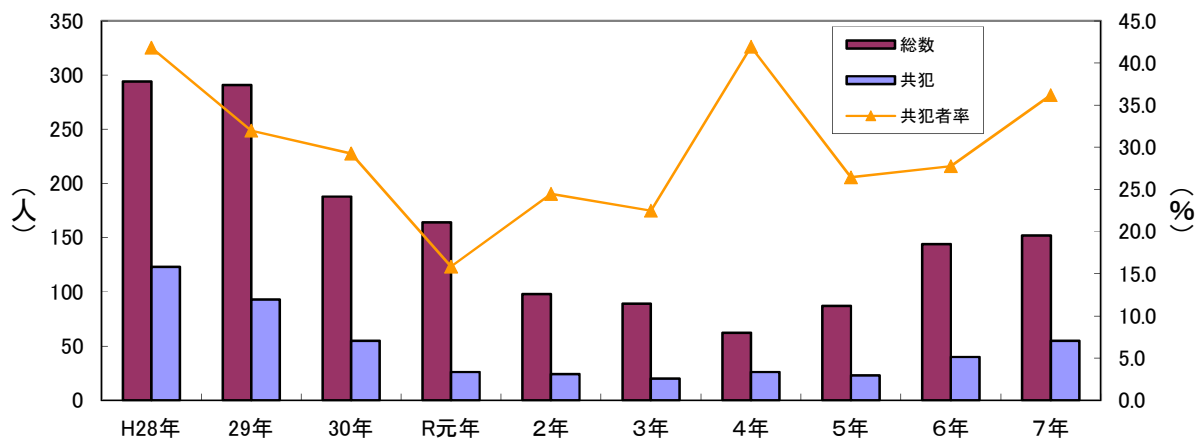
共犯

刑法犯少年152人中、共犯による犯行は55人、共犯者率は36.2%と前年より増加しました。

共犯者率は、中学生が最も高く、46.7%でした。



区分 \ 学職		総 数	中学生	高校生	その他 学生	有職少年	無職少年
総 数		152	45	53	4	39	11
単 独 犯		97	24	38	3	25	7
共 犯	2 人	26	15	5		4	2
	3 人	17	6	5		5	1
	4 人	5		1		4	
	5 人 以 上	1			1		
	共犯人数不明	6		4		1	1
	小 計	55	21	15	1	14	4
共 犯 率		36.2	46.7	28.3	25.0	35.9	36.4



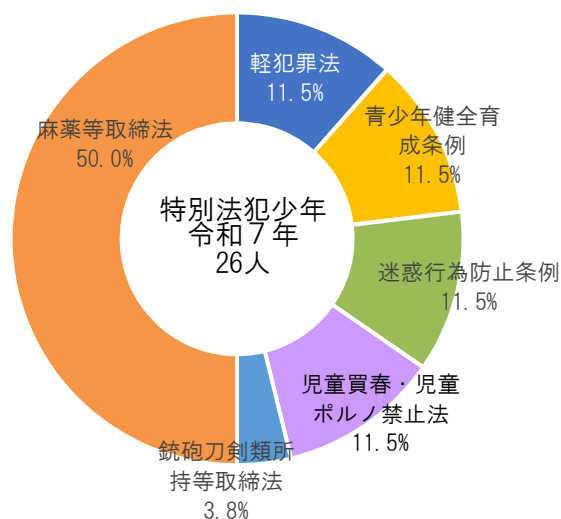
年 \ 区分	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	294	291	188	164	98	89	62	87	144	152
単 独 犯	171	198	133	72	65	42	61	77	104	97
共 犯	123	93	55	26	24	20	26	23	40	55
共 犯 率	41.8	32.0	29.3	15.9	24.5	22.5	41.9	26.4	27.8	36.2

特別法犯少年

法令別

特別法犯少年は26人で、前年に比べ、9人増加しました。

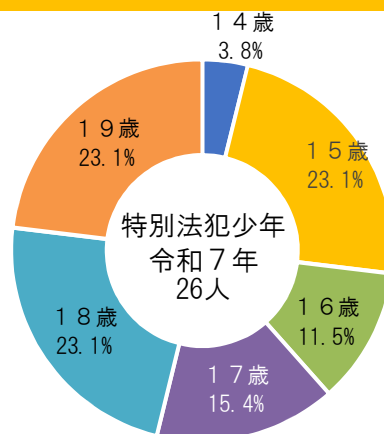
法令別にみると、麻薬等取締法違反の検挙人員が13人と最も多くなりました。



法令 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	53	27	20	18	24	25	23	29	17	26
軽 犯 罪 法	34	6	6	2	7	9		4	2	3
青 少 年 健 全 育 成 条 例	10	6	3	6	2	5	4	2		3
迷 惑 行 為 防 止 条 例	3	1	5	1	4	2	4	4	1	3
児 童 買 春 ・ 児 童 ポ ル ノ 禁 止 法	1	4	3	4	5	5	4	7	3	3
銃 砲 刀 剣 類 所 持 等 取 締 法	1		2	2	1	2		1	1	1
麻 薬 等 取 締 法							1		2	13
大 麻 取 締 法		1	1	2	2	2	8	8	4	
覚 醒 剤 取 締 法		3								
毒 劇 物 取 締 法	1									
そ の 他	3	6		1	3		2	3	4	

年齢別

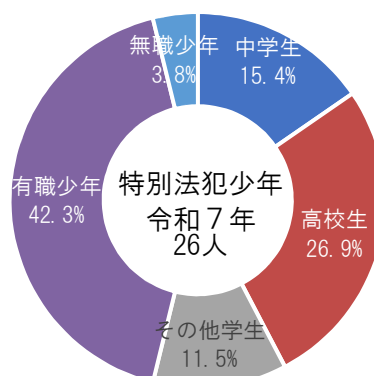
年齢別では、15歳、18歳、19歳が6人と多くなっています。



年 年齢	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	53	27	20	18	24	25	23	29	17	26
14歳	7	4	1	1	1		1		1	1
15歳	11	3	4	3	2	6	1	1		6
16歳	13			1	2	1	6	8	3	3
17歳	5	2	4	1	7	7	2	7	4	4
18歳	8	6	6	6	8	6	5	7	3	6
19歳	9	12	5	6	4	5	8	6	6	6

学職別

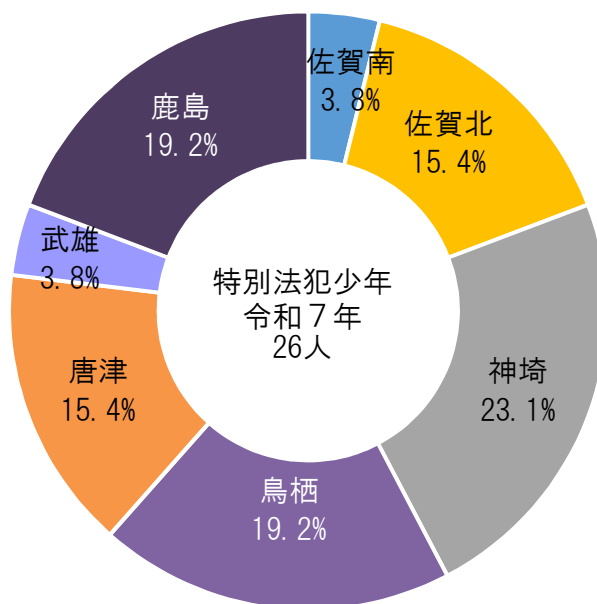
学職別では、有職少年が11人と最も多く、次いで高校生が7人となっています。



年 学職	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	53	27	20	18	24	25	23	29	17	26
中学生	15	6	5	3	3		1		1	4
高校生	19	4	5	5	9	14	7	16	6	7
その他学生	1	1	3	1	1	5	1	3		3
有職少年	16	10	6	8	7	5	10	6	8	11
無職少年	2	6	1	1	4	1	4	4	2	1

警察署別

署別 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
佐賀南		3	5	4	3	4	5	5		1
佐賀北		1	3		2	4	8	5	3	4
神埼	3			1		2	1	4		6
鳥栖	3	7	1	2	1	2	2	2	6	5
小城	3	2	2	1	2	2		4		
唐津	24	6	6	8	9	8	4	2	3	4
伊万里	5	3	2	1	3	2		1		
武雄		1		1	3		2	3		1
白石	2				1	1		1	2	
鹿島		1	1				1	2	3	5
佐賀	10	3								
諸富	3									
計	53	27	20	18	24	25	23	29	17	26



覚醒剤乱用少年

令和7年中、覚醒剤取締法違反で検挙された少年はいませんでした。

学職 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	0 (0)	3 (2)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
中 学 生										
高 校 生										
そ の 他 学 生										
有 職 少 年		1 (1)								
無 職 少 年		2 (1)								

※（ ）内は、女子の内数

大麻乱用少年

令和7年中、大麻事犯（施用、所持等）で検挙された少年は13人で前年に比べ、9人増加しました。

学職 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	0 (0)	1 (0)	1 (0)	2 (0)	2 (0)	2 (0)	8 (1)	8 (2)	4 (0)	13 (0)
中 学 生										
高 校 生								3 (1)	1 (0)	3 (0)
そ の 他 学 生			1 (0)				1 (1)	1 (1)		
有 職 少 年		1 (0)		2 (0)	1 (0)	2 (0)	5 (0)	2 (0)	2 (0)	9 (0)
無 職 少 年					1 (0)		2 (0)	2 (0)	1 (0)	1 (0)

※（ ）内は、女子の内数

※令和6年12月12日、大麻取締法及び麻薬及び向精神薬取締法の一部を改正する法律が施行され、以後の大麻の所持、施用については、麻薬等取締法による検挙となる。

10代の大麻乱用が増加!

近年、全国的に少年による大麻乱用が増加しています。
心身が未完成な若い世代の脳は、大麻の影響を受けやすく、
「大麻精神病」と呼ばれるような精神症状が出てしまうこともあります。
正しい知識と断る勇気で自分の身を守りましょう。

大麻草



乾燥大麻



大麻ワックス



大麻リキッド



■大麻は極めて有害な薬物です!

- たばこよりも有害で、脳の正常な成長を妨げます。
- 依存性があり、自分の意思で止めることが困難です。
- 幻覚、記憶障害、学習能力の低下、人格の変化を引き起こします。

■大麻を乱用してしまうと・・・

大麻の乱用は、自分の将来を台無しにするだけでなく、家族や友達など大切な人も不幸にします。

一人で
悩まないで



～ 少年の大麻乱用防止を目的とした広報啓発動画 ～



友達編

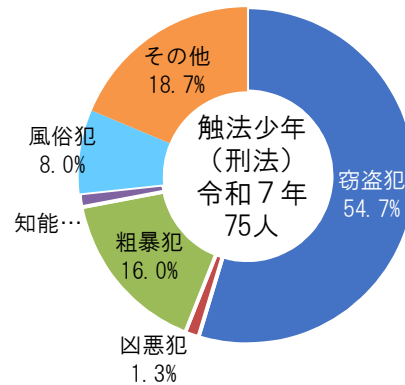


スマホ編

触法少年（刑法）

行為態様別

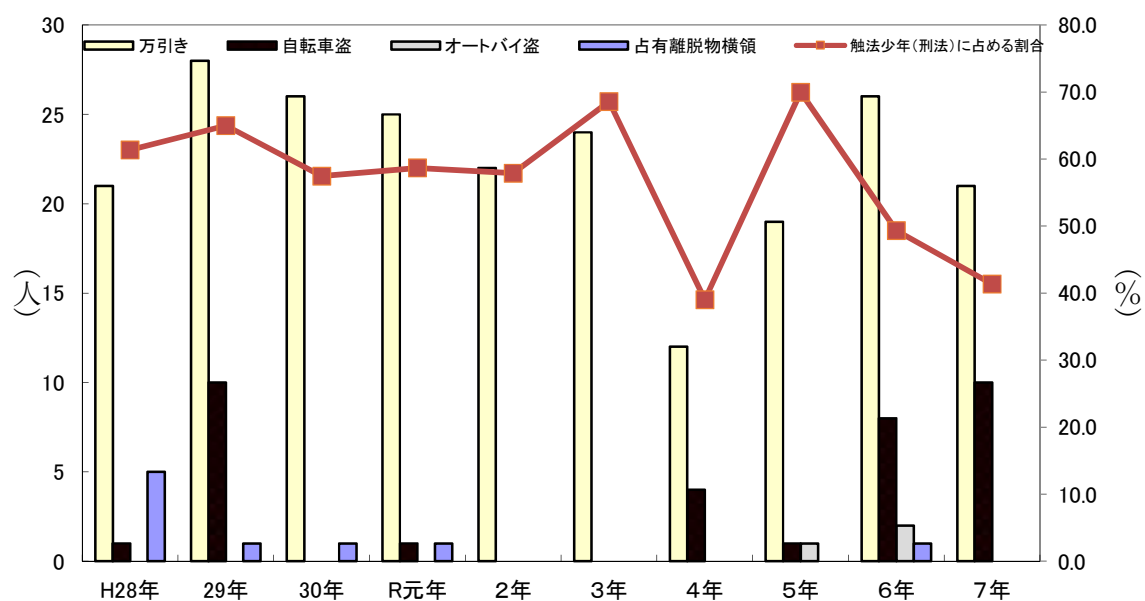
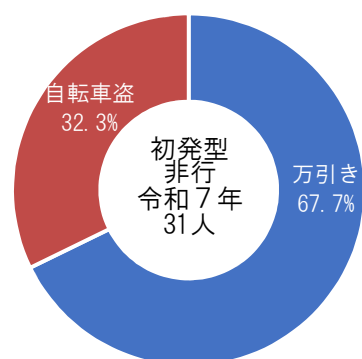
行為態様別にみると、窃盗犯が41人と最も多く、全体の約54.7%を占めています。



年 罪種	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	44	60	47	46	38	35	41	30	75	75
窃 盗 犯	29	49	34	33	24	27	19	22	45	41
凶 悪 犯	1	1		1	1				1	1
殺 人										
強 盗										
放 火									1	1
不同意性交等	1	1		1	1					
粗 暴 犯	6	4	3	1	8	5	6	7	13	12
暴 行	2	1	1		1	4	5	3	9	7
傷 害	3	2	2	1	3	1	1	4	4	4
脅 迫	1	1								1
恐 喝					4					
凶器準備集合										
知 能 犯									2	1
詐 欺									2	1
そ の 他										
風 俗 犯				4			1	1	3	6
賭 博										
わ い せ つ				4			1	1	3	4
性的姿態等撮影										2
その他の刑法犯	8	6	10	7	5	3	15		11	14
占有離脱物横領	5	1	1	1					1	
そ の 他	3	5	9	6	5	3	15		10	14

初発型非行

少年非行の入口といわれる初発型非行で補導された少年は31人で、前年に比べ、6人減少し、触法少年（刑法）に占める割合は41.3%と減少しています。



区分 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
触法少年（刑法）総数	44	60	47	46	38	35	41	30	75	75
初発型非行総数	27	39	27	27	22	24	16	21	37	31
万 引 き	21	28	26	25	22	24	12	19	26	21
自 転 車 盗	1	10		1			4	1	8	10
オートバイ盗								1	2	
占有離脱物横領	5	1	1	1					1	
触法少年（刑法）に占める割合	61.4	65.0	57.4	58.7	57.9	68.6	39.0	70.0	49.3	41.3

触法少年（特別法）

法令別

令和7年中、特別法犯で補導された少年は2人で、前年と同数でした。

法令 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	8	4	1	1	2		2		2	2
軽 犯 罪 法	6	1		1			2			1
迷 惑 行 為 防 止 条 例	1		1		1				1	
児 童 福 祉 法					1					
児童買春・児童ポルノ禁止法	1	3								1
そ の 他									1	

年齢別

年齢 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	8	4	1	1	2		2		2	2
10歳以下	2			1			1			
11歳										
12歳	2									
13歳	4	4	1		2		1		2	2

学職別

学職 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総 数	8	4	1	1	2		2		2	2
未 就 学										
小 学 生	2			1			1			
中 学 生	6	4	1		2		1		2	2

不良行為少年

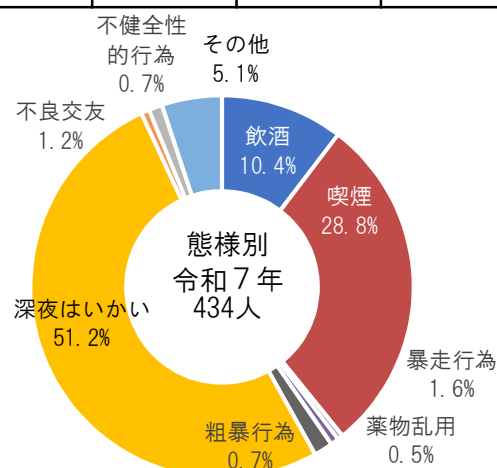
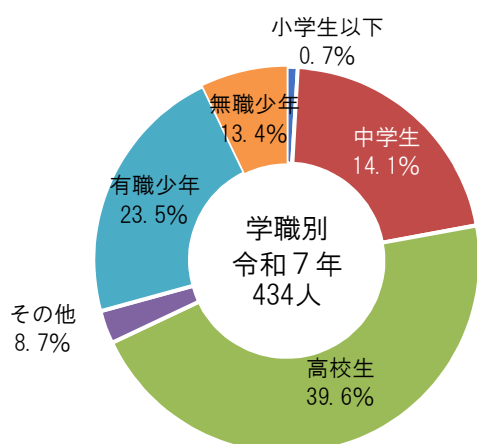
不良行為少年は434人で、前年に比べ、5人減少しました。

深夜はいかいの222人と喫煙の125人で全体の約80%を占めています。

高校生が199人（45.9%）と最も多く、次いで有職少年が96人（22.1%）、中学生が92人（21.2%）となっています。

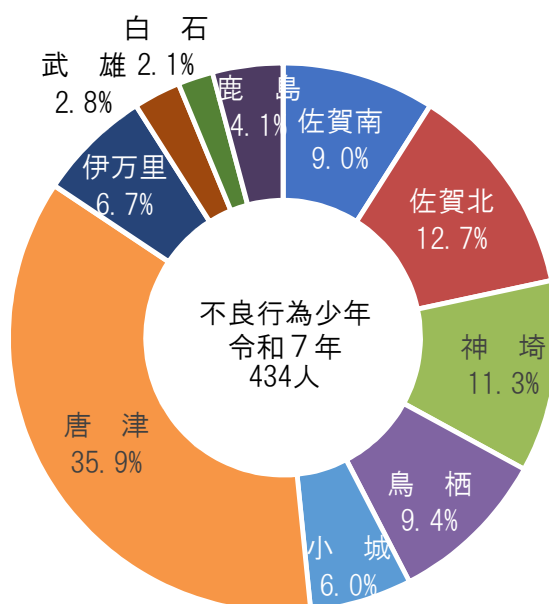
学職別・態様別

学職 態様	総数	小学生以下	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年
総数	434	4	92	199	12	96	31
飲酒	45		4	20	4	12	5
喫煙	125	2	26	45	6	38	8
薬物乱用	2			1			1
粗暴行為	3		3				
刃物等所持							
金品不正要求							
金品持ち出し							
性的いたずら							
暴走行為	7			3		3	1
家出							
無断外泊							
深夜はいかい	222	1	44	119	2	40	16
怠学							
不健全性的行為	3		3				
不良交友	5			2		3	
不健全娯楽							
その他	22	1	12	9			



警察署別

署別 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
佐賀南		44	39	22	33	54	68	77	92	39
佐賀北		35	32	36	40	49	61	92	64	55
神 埼	14	80	15	19	12	22	27	29	22	49
鳥 栖	226	104	70	92	63	50	29	60	40	41
小 城	156	61	31	19	16	8	10	58	22	26
唐 津	317	177	184	128	113	42	104	66	103	156
伊万里	72	68	27	34	32	15	17	25	48	29
武 雄	54	10	12	46	28	18	11	6	24	12
白 石	125	35	19	8	4	24	3	4	6	9
鹿 島	34	17	20	15	9	5	24	18	18	18
本 部	2	0	1	1						
佐 賀	244	18								
諸 富	59	6								
計	1,303	655	450	420	350	287	354	435	439	434



校内暴力事件

令和7年中、警察において検挙・補導した校内暴力事件は、7件（前年比+2件）7人（前年比+2人）でした。

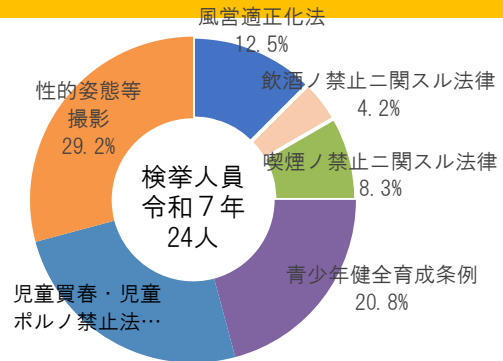
学職別では、小学生が1件1人、中学生が6件6人でした。

年			H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
区分												
総 数	合 計	件 数	6	4	14	2	12	12	2	6	5	7
		人 員	7	4	14	2	17	17	2	6	5	7
	小 学 生	件 数	1	2		1				1		1
		人 員	1	2		1				1		1
	中 学 生	件 数	5	2	14	1	11	11	2	5	4	6
		人 員	6	2	14	1	16	16	2	5	4	6
	高 校 生	件 数					1	1			1	
		人 員					1	1			1	
対 教 師 暴 力	合 計	件 数	3	2			3	1	1	3	3	1
		人 員	3	2			6	1	1	3	3	1
	小 学 生	件 数		1								
		人 員		1								
	中 学 生	件 数	3	1			3	1	1	3	3	1
		人 員	3	1			6	1	1	3	3	1
	高 校 生	件 数										
		人 員										
生 徒 間 暴 力	合 計	件 数	3	1	3	2	9	1	6	2	2	5
		人 員	4	1	3	2	11	1	4	2	2	5
	小 学 生	件 数	1	1		1			2	1		1
		人 員	1	1		1			2	1		1
	中 学 生	件 数	2		3	1	8	1	3	1	1	4
		人 員	3		3	1	10	1	1	1	1	4
	高 校 生	件 数					1		1		1	
		人 員					1		1		1	
施 設 損 壊	合 計	件 数		1	11					1		1
		人 員		1	11					1		1
	小 学 生	件 数										
		人 員										
	中 学 生	件 数		1	11					1		1
		人 員		1	11					1		1
	高 校 生	件 数										
		人 員										

福祉犯

検挙人員

令和7年中の検挙人員は24人で、前年と同数でした。

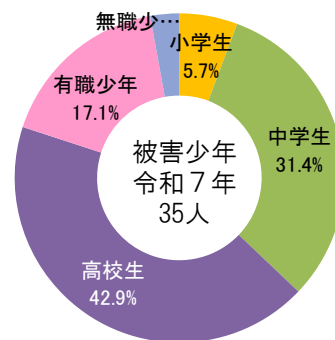


法令	年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総数		41	33	31	26	23	37	30	25	24	24
風営適正化法		1	2	3	1	1	2		1		3
売春防止法			1								
飲酒ノ禁止ニ関スル法律				1							1
喫煙ノ禁止ニ関スル法律		8	3	8	5	3	6	3	3	1	2
青少年健全育成条例		20	18	10	9	7	17	19	6	3	5
児童買春・児童ポルノ禁止法		9	9	9	10	12	11	8	13	7	6
児童福祉法		3			1		1				
覚醒剤取締法											
性的姿態等撮影									1	12	7
その他									1	1	

被害少年

令和7年中の福祉犯の被害少年は35人で、前年より10人減少しました。

学職別では、多い順に高校生15人（42.9%）、中学生11人（31.4%）で全体の約74.3%を占めています。



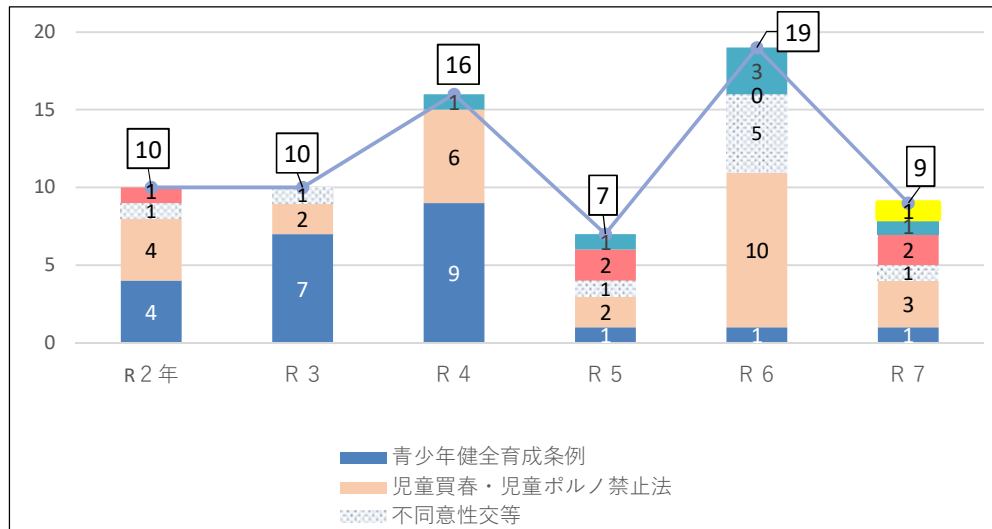
学職	年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総数		65	32	36	28	28	37	40	34	45	35
未就学								1			
小学生		1			4			6	2	5	2
中学生		22	4	9	8	8	10	14	9	16	11
高校生		25	16	20	13	13	15	12	18	22	15
その他学生		3	1			1				1	
有職少年		5	3	5	3	2	10	5	5		6
無職少年		9	8	2		3	2	2		1	1

SNSに起因する事犯

令和7年中、SNSに起因する事犯の検挙件数は13件、被害児童数は9人で、前年に比べ、検挙件数は7件減少し、被害児童数は10人減少しました。

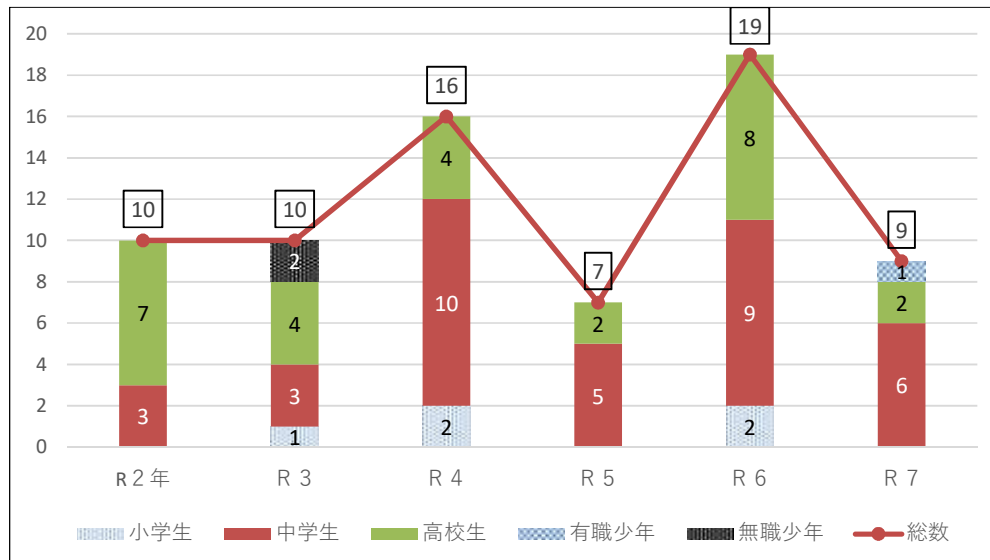
被害児童数（罪種別）

罪種別では、青少年健全育成条例が1人、不同意性交等が1人、児童買春・児童ポルノ禁止法が3人、不同意わいせつが1人、性的姿態等撮影が1人、未成年者略取が2人となっています。



被害児童数（学職別）

学識別では、中学生が6人、高校生が2人、有職少年が1人となっています。



※ SNSとは・・・

登録された利用者同士が交流できるウェブサイトの会員制サービスのことで、通信ゲームを含みます（届出のある出会い系サイトを除く。）。

※ SNSに起因する事犯とは・・・

SNSを通じて面識のない被疑者と被害児童が知り合い、交際や知人関係等に発展する前に被害に遭った事犯のことです。

ネットには危険もいっぱい!



「私には関係ない」
「うちの子は大丈夫」
と思いませんか？



～ネット上での違法・有害な情報や犯罪被害等から守るために～

「ペアレンタルコントロール」で見守りを！

保護者が子供のライフサイクルを見通して、その発達段階に応じてインターネットやスマートフォンの利用を適切に管理することが大切です。



ペアレンタル
(親としての)
コントロール
(制限)

フィルタリングを活用しましょう！

被害児童の大部分が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。

フィルタリングには・・・

子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。

タブレット端末や携帯ゲーム機等の機器の管理も重要です！

年齢や利用状況に応じた
フィルタリングの設定を！

詐欺
暴力
不審者
薬物
アダルト



家庭でのルールを考えましょう！

日頃から家庭でのコミュニケーションをとり、子供にインターネットの危険性を教えましょう。

下着姿や裸の
写真を
**撮らない
送らない**

インターネット
やSNSで知り
合った人と直接
会わない

個人の特定が
できる情報を
**書き込ま
ない**

他人のID・パ
スワードを勝
手に
使わない

困ったときは、
大人に
**すぐ
相談する**

いわゆる
「闇バイト」は**犯罪**です

#叩き #UD #簡単

#裏バイト #受け子

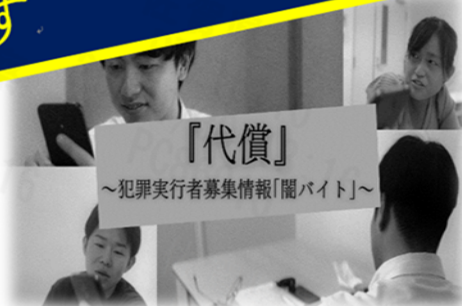
#副業 #ホワイト案件

その**バイト**大丈夫？
#高額

違法ではない
ことを強調

匿名性が高いアプリ
を使う

高額 あいまい 簡単
な仕事。



『代償』

～犯罪実行者募集情報「闇バイト」～

YouTubeで公開中！

佐賀県警察 闇バイト 検索



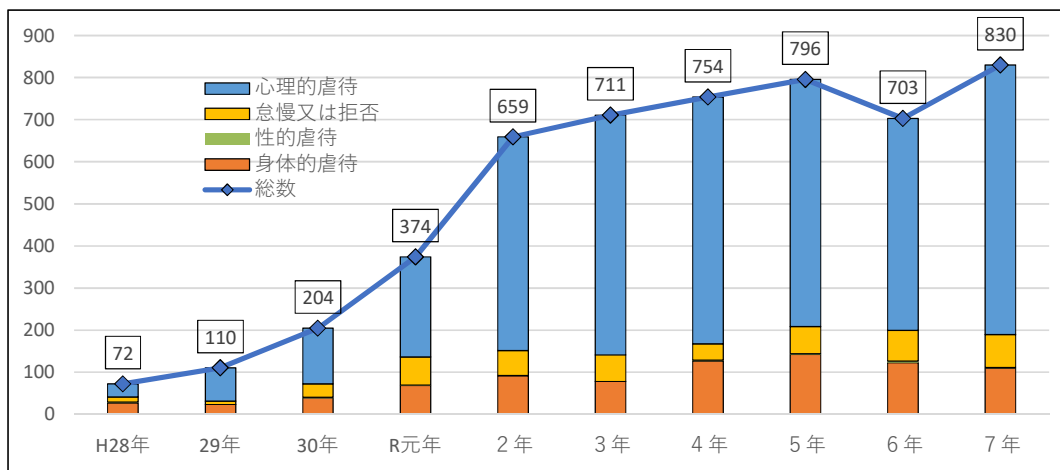
困ったときは、一人で抱えず相談を。

CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION CAUTION

児童虐待

児童通告人数

令和7年中、警察から児童相談所に児童通告した児童は830人で、前年に比べ、127人増加しました。



	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
児童通告人数	72	110	204	374	659	711	754	796	703	830
身体的虐待	26	23	38	68	91	78	126	142	122	109
性的虐待	3		2	1	1	0	2	2	4	2
怠慢又は拒否	12	8	32	67	59	63	39	64	73	78
心理的虐待	31	79	132	238	508	570	587	588	504	641
うち面々DV	29	74	109	214	441	515	569	518	417	541

～児童虐待とは～

■身体的虐待

殴る、蹴る、首を絞める、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせるなど



■性的虐待

児童への性的行為、性的行為を見せる、児童ポルノの被写体にするなど



■ネグレクト（怠慢又は拒否）

適切な食事を与えない、家に閉じ込める、ひどく不潔なままにするなど



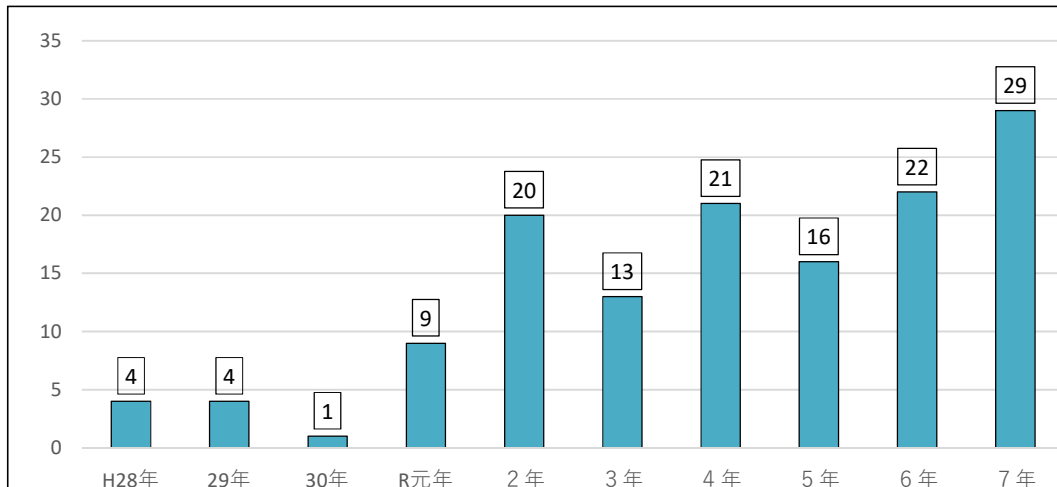
■心理的虐待

言葉による脅し、無視、児童がいる前で行われた夫婦喧嘩（面々DV）など



事件検挙件数

令和7年中、児童虐待での事件検挙は29件で、前年に比べ、7件増加しました。



	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
	4	4	1	9	20	13	21	16	22	29
殺人（未遂を含む）					1			1		
傷害	2	3	1	8	8	7	9	3	6	18
傷害致死		1								
暴行	1	1		1	7	6	7	5	12	9
保護責任者遺棄					1		1			
不同意わいせつ					1			2	2	1
監護者わいせつ				2	2		2	1	1	1
不同意性交等							1	2		
監護者性交等								1	1	
青少年健全育成条例違反										
児童福祉法違反	1									
児童買春・児童ポルノ禁止法							1	1		

児童虐待 を目指そう

継続する虐待は誰かが止めなければなりません

「児童虐待！？」と思ったら迷わず

児童相談所もしくは警察に通報してください

～あなたの電話で救われる子供がいます～

児童相談所全国共通ダイヤル

1 8 9

いち はや く

緊急の場合

1 1 0

まさか！でも
もしかしたら

少年相談

令和7年中の少年相談受理件数は、565件（前年比＋98件）でした。

相談者別では少年自身が171件（30.3%）、保護者等が394件（69.7%）でした。

少年自身からの相談で主なものは、交友関係46件や犯罪被害57件で、保護者等からの相談で主なものは、非行問題72件や家庭問題64件でした。

受理件数

区分 \ 年	H28年	29年	30年	R元年	2年	3年	4年	5年	6年	7年
総数	290	363	285	343	341	349	442	460	467	565
少年自身から	60	92	71	84	84	83	123	144	138	171
保護者等から	230	271	214	259	257	266	319	316	329	394

相談者別件数

区分 \ 相談者	少年自身	小学生	中学生	高校生	その他学生	有職少年	無職少年	不詳	保護者等	総数
総数	171 (121)	1 (0)	20 (15)	81 (53)	18 (14)	36 (26)	13 (11)	2 (2)	394 (231)	565 (352)

※（ ）は女子で内数

相談内容別件数

区分 \ 内容	総数	非行問題	学校問題	家庭問題	交友関係	健康問題	犯罪被害	自殺関係	その他
総数	565	73	64	78	79	0	78	0	193
少年自身から	171	1	4	14	46	0	57	0	49
保護者等から	394	72	60	64	33	0	21	0	144